

平成29年度第1回 国土交通省東京航空局 総合評価委員会
審議概要

開催日及び場所	平成29年5月26日（金）九段第二合同庁舎地下1階会議室
委員	委員長 長谷川俊明（長谷川俊明法律事務所 弁護士） 委員 轟 朝幸（日本大学 理工学部 教授） 委員 鎌田 裕美（一橋大学 大学院 商学研究科 准教授）
内容	・ 2号議案審議
各委員からの意見・質問	意見・質問
	別紙【議事要旨】のとおり
委員会による具申内容	一者応札対策の取り組みが課題と考える。 委員からの意見、指摘等があった事項については、今後検討をしながら手続きを進めること。

【議事要旨】各委員からの意見・質問

議事 1. 2号議案審議（個別案件）

（1）実施状況の評価【市場化テスト対象案件】

○東京国際空港海上制限区域警備業務

（委員）○特段の意見なし。

○東京国際空港場周警備設備等保守業務請負

（委員）○一者応札対策として、仕様書の見直しなど、具体的に検討されたい。

（説明者）○検討する。

（2）実施状況の評価【市場化テスト終了プロセス対象案件】

○土木施設の維持管理業務〔稚内・釧路・丘珠・羽田（構内道路）〕

（委員）○「確保すべき質の達成状況」については、パーセンテージで示すなど、わかりやすいものに見直すなど検討されたい。

（説明者）○整理する。

○航空灯火施設維持工事〔稚内・釧路・函館・三沢・新潟・百里〕

（委員）○各業界の人員不足対策のための技術革新についても長期的に検討されたい。

（説明者）○了解した。

（委員）○三沢空港において新規参入者の契約となったことは、一定の効果が見受けられる。

（3）実施状況の評価【国庫債務負担行為案件】

○航空交通管制機器等保守〔仙台〕

（委員）○「確保すべき質の達成状況」における指標と目標値は、関連をわかりやすく整理した方がよい。

（説明者）○整理する。

議事 2. 2号議案審議（個別案件）の事後報告

（1）技術提案の評価【国庫債務負担行為対象案件】

○土木施設維持修繕工事〔函館・新潟〕

（委員）○技術提案の評価に適した表現ぶりを今後検討されたい。

（説明者）○整理する。

○新千歳SMC管轄航空交通管制機器等保守請負

（委員）○技術提案の提出を要件とする項目を設定するなど、積極的に提案が提出されるよう取り組んでいくこと。

（説明者）○了解した。

以 上